

授業記録簿

前後期別	前期・後期・合同)	作成者	(16)期生	氏名 大田 直子
講義名	日本の経済成長の歴史			
講義者	保田 茂 学長			
講義日	R 2 年 7 月 1 日	場 所	県民会館 (9 0 2 号室)	
講義概要	①温度と湿度とウィルス感染の関係性 ②日本の高齢化 ③日本の経済成長の歴史 ④高度経済成長とは ⑤新型コロナの経済に及ぼす影響			
講義内容	①今日 1 日 10 時現在中央区 26℃湿度 7 6 %水分量 18,3 g あり ウィルスは感染力を持たない。 マスクの使用は熱中症のリスク。脳を冷やすのは花から入る空気で冷える。 ②世界で高齢者が三割を超えるのは日本が初めて 20 年後日本は団塊世代が 20 年後 90 歳になり、今の 15 歳が 35 歳となり 一人で二人の高齢者を養うことになる。 20 年後を見据えて若い世代に負担を掛けない生き方をしなければならない。 ③1945 年 敗戦 日本 最貧国 1950－1953 朝鮮戦争―特需景気―軍需産業 1952－アメリカより独立 1955－1957 神武景気―合成繊維―軽工業 1959－1961 岩戸景気―三種の神器(モノクロテレビ・洗濯機・冷蔵庫) 重工業 1963－1964 オリンピック景気―新幹線―名神高速道路 1966－1970 いざなぎ景気 1972－1973 田中 角栄―列島改造ブーム 1973 オイルショックで物価が跳ね上がりブーム終了 ④高度経済成長―成長率が 10%前後 対前年度 GDP の伸び率―給料の伸び率 物の生産が増え工場が出来て人が集まって町が形成される。 都市⇒大都市⇒スラム化の可能性(コロナの様な感染症が増えるかもしれない) 農村⇒過疎化⇒消滅⇒人口分散が望ましいのではないか 1974 年 成長率 5%―安定成長時代―オイルショック 1991 年 成長率 0%―ゼロ成長時代―バブルの崩壊 2008 年 マイナス成長時代―リーマンショック 経済が成長しない理由 (需要の限界) 人口減少―高齢化―消費の減少 ⑤新型コロナの経済に及ぼす影響 ＊コロナで値上がりした物 自粛生活で食・文具など ＊コロナで値下がりした物 化粧品・おむつ等 日本経済の 70%が三次産業でその落ち込みによって来年の GDP に影響を及ぼす。 第 2 のオリンピック景気で景気は上向きつつあったが、コロナの影響で 景気が悪くなり真っ先に仕事を失うのは若い世代。			
参考事項	講義資料 統計でみる日本 2019 週間エコノミスト			